

第6回 ACC 2021（令和3年）マラソンコンテスト

主催：国際アマチュア無線局チェイサーズクラブ（ACC） 10-1-139

期間：8月23日（月）00:00J～8月29日（日）23:59J

対象：国内外の個人アマチュア無線局（社団局と SWL は除く）

ただし ACC の開設している次の社団局 JN1YMP・JN1ZGI・JE4YOL「以下 ACC クラブ局と略す」は個人局と同様に参加できる。

周波数：WARC バンドを除く、全アマチュアバンド

なお、バンドごと、モードごとの部門は設けない

交信対象：すべてのアマチュア無線局

呼出方法：通常の方法

○ACC メンバー電信「CQ ACC TEST」 電話「CQ ACC コンテスト」

交信方法：通常の交信で RS(T) レポート交換+ACC メンバーはナンバー（数字 4 桁）

または M を付ける

禁止事項：・ネット、ロールコール中の交信（開始前、終了後なら可）

- ・マルチオペレーターによる運用
- ・クロスバンドによる交信
- ・2波以上同時に電波を発射すること
- ・自局の運用情報を Web クラスタなどでセルフスポッティング又は、第三者に依頼すること
- ・呼出周波数を使用すること

注意事項：

- ・同一局との交信は期間中を通じてモード又は運用場所が異なっても各バンドで 1 回限り
- ・ACC クラブ局に限り、期間中に前日までと異なる県または支庁で運用すれば、別局扱いとする。メンバー局や一般の相手局は各バンドで 1 回交信できる。

例：ある ACC クラブ局が 1・2・7 日目は東京都、3・4 日目は埼玉県、5・6 日目は千葉県で運用すれば夫々の県単位で別局扱いとなる。

北海道の場合は支庁単位とする。

なお ACC クラブ局は表彰対象にしない。

- ・運用地の変更は自由。ただし移動の場合は運用地の市郡区町村コードナンバー等をログシートの備考欄に記入すること

得点：

ACC メンバー局との交信 10 点 コールサインに A または C が含まれていれば+10 点で 20 点

一般局との交信 1 点 コールサインに A または C が含まれていれば+10 点で 11 点

注 昨年の得点計算方法は手計算で手間が大変でした、今年は修正して少し単純にしました。

例 1 メンバー JA1IQK、JJ1CWX、JM1ASM、局は、A 又は C が含まれているので 20 点

例2 メンバー JE1FID、JI1KWV、JK1DZT、局は10点

例3 一般局 JH1QTC、JA1QRA、7L5AQR 局はA又はCが含まれているので11点

例4 A または C を含まない一般局は1点

*一般局同士の交信も可

マルチプレイヤー：運用日数（最大7日）

チェックリスト：交信局数が100局以上はチェックリストを提出すること。

交信の必要条件：ACCメンバーとの交信数が3局以上を含み、交信局数が5局以上

書類の提出 郵送 JARL 形式のサマリシート・ログシート(A4版)または同形式

参加証希望の場合は SASE(定形最大の長3封筒に宛先を記入して 84円切手を貼付け)を同封 Eメール JARL 形式でメール本文に貼付けて、または TXT 形式か CSV 形式を添付ファイルで送る。サブジェクトは提出局のコールサインを半角英数字、Eメールで提出した局には参加証を添付 pdf ファイルで送る。

締切：9月30日（木）必着

郵便での申請先：〒131-0032 東京都墨田区東向島 3-16-16 JA1IQK 田場 征

メール宛先：acciqk1@gmail.com

失格事項：提出書類の不備、虚偽の報告、交信局数が100局以上でチェックリストなし。

審査：上位入賞者から提出されたログをコンテスト委員会で審査し、内容に疑問（例：コールサインの誤記）などがあれば、本人の申告された電話やメールで問合せを確認する。

疑義があれば必要に応じて交信相手局に免許や交信の確認などを問い合わせることがある。

ルールの準用：上記以外は JARL 制定コンテスト規程・規約を準用

表彰：メンバー局の得点上位3位までに表彰状と賞品、4～7位に表彰状

一般局の得点上位2位までに表彰状と賞品、3～5位に表彰状

*ログ提出局数より表彰局数を増やすことがある。

参加局数に応じて第6回の飛び賞を設定して賞状（紙または pdf）を送る

発表：審査終了後に結果を ACC HP に発表。JARL NEWS に表彰者を発表する予定

その他：規定にない事項を含めて、ACC コンテスト委員会の決定を最終決定とする。